

ヒアリング資料1

# 唐澤参考人

## 船橋市立医療センターの概要

### 【病院の概要】

- 昭和58年10月開設
  - ・船橋市の中核病院
  - ・病床数 426床
- 平成6年 三次救急救命センター併設  
(東葛南部医療圏 市川・浦安・鎌ヶ谷・八千代・習志野・船橋合計6市)
- 平成19年1月 地域がん診療拠点病院に指定
  - ・緩和ケア病棟(20床)の整備中
- 入院外来患者数(平成20年)
  - ・延べ入院患者数133,610人(病床稼働率88・73%)
  - ・延べ外来患者数 224,243人(1日平均947人)
- 職員(平成21年4月現在) およそ950名
  - ・医師数69名、薬剤師数 13名、  
看護職員339名、医療技術職68名など常勤職員528名
  - ・非常勤・臨時職員159名、委託職員260名

### 【医療安全体制】

- 平成14年8月1日 医療安全対策室を設置
  - ・医療安全対策について院長に提言する部署
- 平成16年7月1日 医療安全管理室と名称変更
  - ・院長の直属機関として医療安全を強力に推進



## 医療安全管理とセレクトイン



1) リスクマネジメントとパンドラの箱  
2) リスクマネジメントとセレクトイン  
3) 具体的な医療安全管理  
4) まとめ

H21年6月25日(木)  
船橋市立医療センター副院長(医療安全管理室長、地域医療連携室長):唐澤秀治

## ゼウス (Zeus)



## パンドラの箱

(Pandora's box)



### 様々な災い

- 疫病
- 悲嘆
- 欠乏
- 犯罪
- その他



人類を創造したのはプロメテウス。プロメテウスは天界から火を盗み、ゼウスに無断で人類に与えた。ゼウスはこれに怒り、人類に災いをもたらすために、Pandoraという女性を送り込んだ。箱の中には人類に不幸をもたらす様々な災いが閉じ込められていた。

## パンドラの箱 (Pandora's box)

パンドラは、「決して開けてはならない」という箱を与えられ、地上に送りこまれた。しかし、パンドラは好奇心から禁を犯して箱を開けてしまった。

箱の中に閉じ込められていた様々な災いが世の中に飛び出してきたため、パンドラはあわてて蓋を閉めた。

### 様々な災い

(疫病、悲嘆、欠乏、犯罪、その他)



### 箱の中にたった一つだけ残った災い

●「未来がすべてわかってしまい、絶望してしまう」という災い

⇒

人間は「将来そして未来がどうなっているのか」、わからない

⇒「絶望せず、希望を失わずに生きていける」

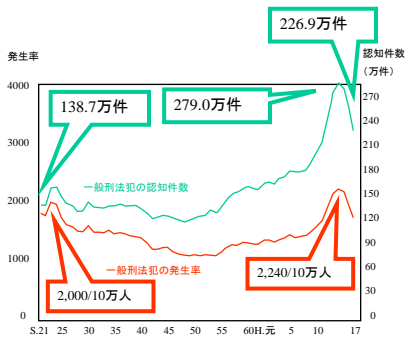


### 犯罪の増加と検挙率の低下（犯罪白書H18年度版）

- 一般刑法犯認知件数は、S48年頃の120万件からH14-16年の250-280万件に2.2倍増加。
- 一般刑法犯の発生率は戦後の混乱期と同じ：2000件／10万人  
(S48の1,100万ポイントからH14-16年の2,000-2,200ポイント：1.8-2.0倍)  
(50人に1人は犯罪に遭遇)
- 一般刑法犯の検挙率は、S60の64.2%からH13の19.8%に低下（H17は28.6%）



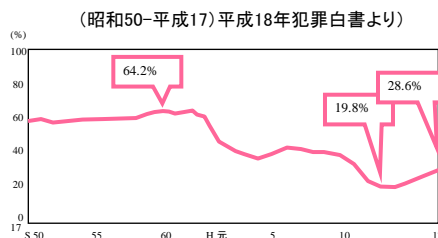
第1図 一般刑法犯の認知件数と発生率  
(昭和21-平成17) 平成18年犯罪白書より



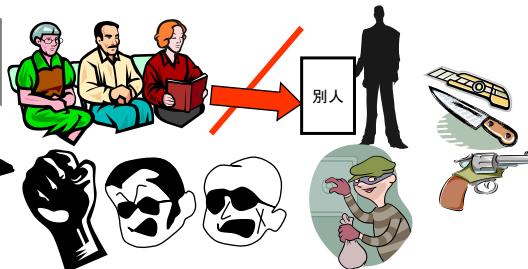
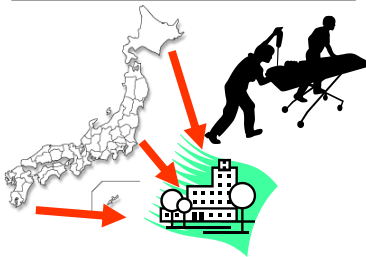
S.21

戦後最悪の社会環境下で  
医療を行わなければならない。

第2図 一般刑法犯の検挙率  
(昭和50-平成17) 平成18年犯罪白書より



病院は社会の縮図、  
社会状況が濃縮されている



### 四苦 = 生老病死

- 釈迦出家の動機：四苦 = 生老病死
- 四苦とは、「自分の思い通りにならないこと」。  
生まれて老いて、病み死んでいく。  
これが万人共通の人生であり運命。
- 医療とは、四苦に対するサービス産業

### 摩訶般若波羅蜜多心經

觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時、照見五蘊皆空、  
度一切苦厄。舍利子。色不異空、空不異色、色即是  
空、空即是色。受・想・行・識亦復如是。舍利子。是諸  
法空相、不生不滅、不垢不淨、不增不減。是故空中、  
無色、無受・想・行・識、無眼・耳・鼻・舌・身・意、無  
色・聲・香・味・触・法。無眼界、乃至、無意識界。無無  
明、亦無無明尽、乃至、無老死、亦無老死尽。無苦・  
集・滅・道。無智亦無得。以無所得故、菩提薩埵、依  
般若波羅蜜多故、心無罣礙、無罣礙故、無有恐怖、  
遠離一切顛倒夢想、究竟涅槃。三世諸佛、依般若波  
羅蜜多故、得阿耨多羅三藐三菩提。故知、般若波羅  
蜜多、是大神呪、是大明呪、是無上呪、是無等等呪、  
能除一切苦、真實不虛。故說、般若波羅蜜多呪。

即說呪曰、羯諦羯諦波羅羯諦波羅僧羯諦菩薩  
婆訶。般若心經

絶体絶命の危機においても、**あきらめずに、真摯に対応すること。**  
道が開けることがある。  
希望を持ちすぎてはいけませんが、希望を失わないこと。  
ときには、天命に任せることも必要。



**人間は「将来そして未来がどうなっているのか」、わからない。  
パンドラの箱の中に災いが一つ残っている。**

## 医療安全管理とセレクトイン

- 1) リスクマネジメントとパンドラの箱
- 2) リスクマネジメントとセレクトイン
- 3) 具体的な医療安全管理
- 4) まとめ



H21年6月25日(木)

船橋市立医療センター副院長(医療安全管理室長、地域医療連携室長):唐澤秀治

## Riskとは Dangerとは Crisisとは Hazardとは

Risk(危機)とはアラビア語で明日の糧

= 積極果敢にチャレンジして獲得しなければならない  
虎穴に入らずんば虎子を得ず

Risk  
危機

Danger(危険)とは危害を加える権力

= 絶対にチャレンジしてはならない  
君子危うきに近寄らず

Danger  
危険性

意味を知らないまま使用。  
複数解釈が成り立つ。

Crisis(危局、難局)とはギリシャ語の分離

= 回復と死の分岐点であり、判断を誤ると死に至る  
危急存亡の秋(とき)

Crisis  
存亡危局

Hazard(ハザード)とはアラビア語でさいころ(dice)

= ある状況が起これば危害を及ぼす可能性があること  
ハザードマップのハザード、危険の芽を摘む、備えあれば憂いなし

Hazard  
潜在的危険性

## NASA 宇宙飛行士の選考基準：セレクトイン、セレクトアウト モタさんの楽ラク人生術 斎藤茂太

### セレクトイン

- 他人に対して思いやりがある人
- 何事にも寛容で、耐える力を持っている人
- 何事もグループのためになるように考えられる人
- 同僚としても魅力ある人間
- 危機に対してリラックスできる人



### セレクトアウト

- 短気で怒りっぽい人
- 100%を望む完全欲の強い人
- 力があり余っていて、それをひけらかす人
- 衝動的な人
- 人を訴えたり攻撃したりする人

NASA 宇宙飛行士の選考基準： セレクトイン、セレクトアウト  
 モタさんの楽ラク人生術 斎藤茂太

**セレクトイン**

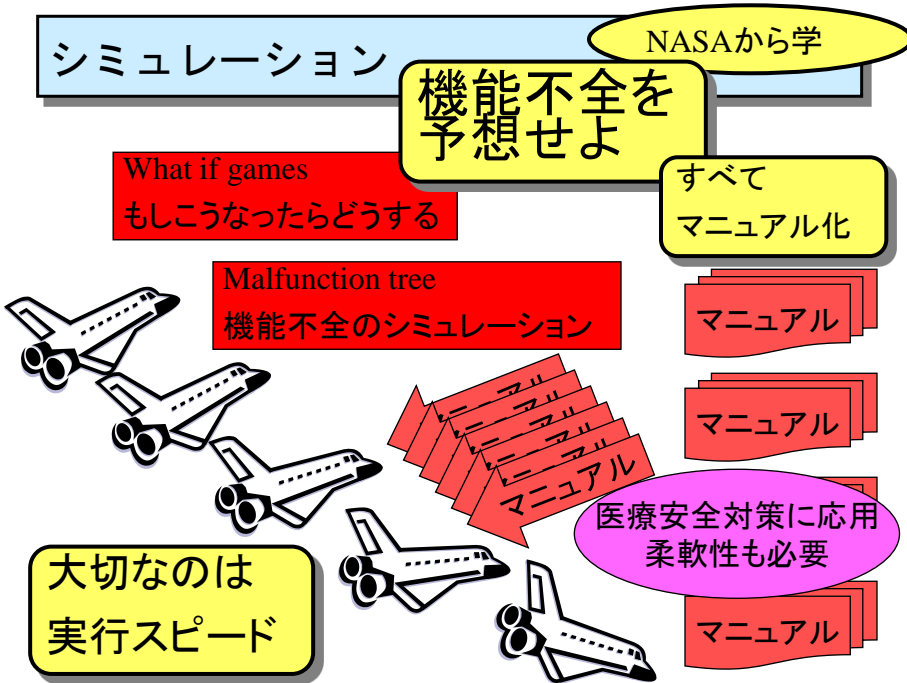
- 他人に対して思いやりがある人
- 何事にも寛容で、耐える力を持っている人
- 何事もグループのためになるように考えられる人
- 同僚としても魅力ある人間
- 危機に対してリラックスできる人

Perfection spells paralysis.  
 完全のスペルは麻痺である  
 Winston Churchill

100%を  
 求めるの  
 は危険

**セレクトアウト**

- 短気で怒りっぽい人
- 100%を望む完全欲の強い人
- 力が余っていて、それをひけらかす人
- 衝動的な人
- 人を訴えたり攻撃したりする人

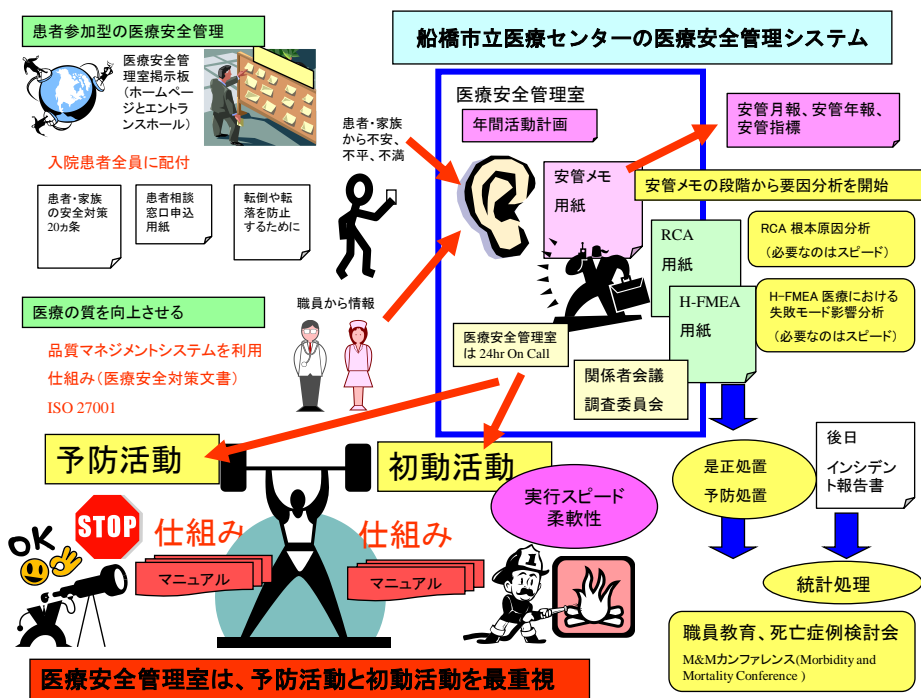


# 医療安全管理とセレクトイン



- 1) リスクマネジメントとパンドラの箱
- 2) リスクマネジメントとセレクトイン
- 3) 具体的な医療安全管理
- 4) まとめ

H21年6月25日(木)  
船橋市立医療センター副院長(医療安全管理室長、地域医療連携室長):唐澤秀治





**患者家族の安全対策20か条を  
全面改訂** (No.029の改訂)

平成14年12月から全入院患者に渡してきた「患者家族の安全対策20か条」を全面改訂し、平成21年3月1日から改訂版を配布します。

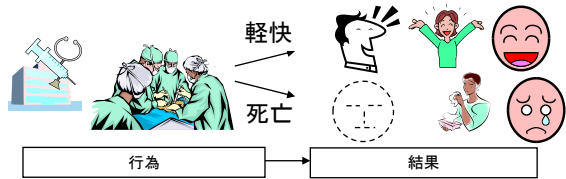
平成21年2月23日  
医療安全対策  
文書 No.738

1) いろいろな病気があります：  
主な疾患、併発する疾患

2) 入院後の経過のパターン

3) ご高齢であることのリスク(合併症、転倒、骨折)

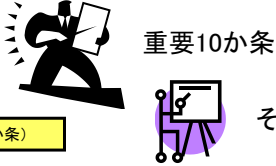
4) 医療契約は準委任契約



5) 当院は一般病床(急性期病床)を有する病院です

6) 患者・家族参加型リスクマネジメント

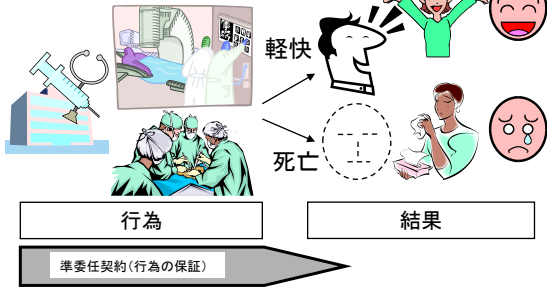
7) 患者・家族の安全対策20か条(重要10か条とその他の10か条)



**医療は準委任契約です。  
結果まで保証するものではありません。**

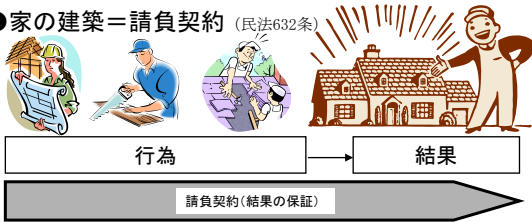
平成16年10月1日  
医療安全対策  
文書 No.354

● 医療＝準委任契約 (民法656条)



● 医療(診療契約)とは「**準委任契約**」であり、**最善の行為を保証する**ものです。  
● 「**請負契約**」のように**結果までは保証していません**。

● 家の建築＝請負契約 (民法632条)



● 注意義務は、その人が従事する職業、その人の属する地位、その人が置かれている状況に応じて普通に要求される水準の義務と、その人の個別的、具体的能力に応じて要求される水準の義務とに分けられる。  
前者は善良なる管理者の注意義務、後者は自己の財産における同一の注意義務と呼ばれる。

# 眼の化学的損傷に対する救急マニュアル

平成16年2月18日

医療安全対策  
文書 No.228

化学的損傷の原因物質	薬剤
酸	塩酸、硫酸（バッテリー液）、硝酸、酢酸、トイレ用洗剤の一部
アルカリ（特に注意）	苛性ソーダ、苛性カリ、アンモニア、生石灰（乾燥剤）（セメント）、モルタル、消泡剤、中性でない家庭用洗剤、ガビ取り剤、パーマ液、毛染め液、脱毛剤など
金属およびその化合物	ナトリウム、カリウム
有機性薬剤	石炭酸、キシレン、ベンゼン、アセトン、有機溶剤、有機過酸化物、CEP（界面活性剤）
非化学的	

## ● 眼の化学的損傷急性期

急性期は、薬剤による直接的な障害時期である。特に“**アルカリ腐食**”では、**薬剤が容易に角膜を通過し、受傷後数分以内に前房に達するため、角膜内皮や隅角、毛様体、水晶体上皮などの眼内組織にまで壊死を主体とした重篤な障害が生じる**の

● **治療**： 飛入した物質の種類にかかわらず、まずその場での**洗眼が第一の治療**となる。電話での問い合わせがあれば、**流水状態の水道水で洗眼してから、受診するように指示**するとともに、原因となった薬物のpH、浸透圧、濃度などの情報提供を依頼する。受診時には、**点眼麻酔薬（ベノキシール）**を使用後、**生理食塩水あるいはリンゲル液など5.00～20.00mlで結膜嚢内まで十分に点眼**する。



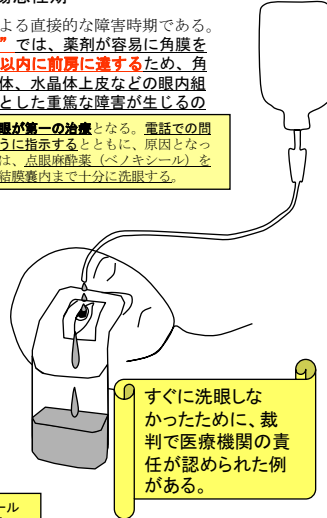
〇〇点眼液 5mL

ラキシボン液 10mL

リンデロン-VGローション 10mL

タリビッド 耳科用液 5mL

アズノール うがい液 5mL



リウマチの患者は要注意：「リウマトレックス®」を内服していませんか。この薬は抗癌剤としても使われる劇薬です。過量投与で死亡します。

平成17年7月4日

医療安全対策  
文書 No.502

Ⓐ 誤り ×

(過量になり、骨髄抑制、免疫抑制、死亡)

1日		2日		3日		4日		5日		6日		7日	
朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

● 次の処方ではⒶまたはⒷどちらの意味？

リウマトレックス 20 分2 4日分

Ⓑ 正しい ○

安全対策：「リウマトレックス®」の入力方法を曜日指定とした



第1週

1日		2日		3日		4日		5日		6日		7日	
朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	休業											

第2週

1日		2日		3日		4日		5日		6日		7日	
朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	休業											

第3週

1日		2日		3日		4日		5日		6日		7日	
朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	休業											

第4週

1日		2日		3日		4日		5日		6日		7日	
朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	休業											

# 抗血栓療法症例に対して消化器内視鏡検査を行う場合の基本的な考え方

平成19年7月4日

医療安全対策  
文書 No.620



服用継続⇒ 検査時の出血のリスク(↑)

休薬⇒ 血栓・塞栓症のリスク(↑)



No.	事項	内容
1	消化器内視鏡ガイドライン	当院での基本的な考え方は、消化器内視鏡ガイドライン第3版(2006年10月)に準拠することとする。
2	原疾患の専門医・主治医に相談すること	抗血栓療法を行っている患者に対して消化器内視鏡検査を行う場合には、原則として、「①当該薬の中止が可能かどうか」、および「②中止可能な期間ほどのくらいなのか」について原疾患の専門医・主治医に相談すること。
3	観察だけの可能性が高い検査	生検や治療手技を必ずしも必要としない観察だけの可能性が高い検査の場合には、抗凝固薬・抗血小板薬の休薬はせずに内視鏡を行うことを検討する。
4	薬剤溶出性ステント留置例	薬剤溶出性ステント(サイファー、タキサス)留置例では、抗血小板薬(アスピリン)を継続して内視鏡検査を行うこと。
5	インフォームドコンセント(特にリスクの説明)	抗凝固薬・抗血小板薬の使用下で内視鏡検査や治療を行うと出血のリスクが高くなる可能性があること、また逆に休薬すると血栓・塞栓症のリスクが高くなる可能性があることを患者に十分説明したうえで、内視鏡検査・治療の同意を得ること。

# 「DRUGS IN JAPANの注意」は、剤形ごとに記載されています

平成21年2月12日

医療安全対策  
文書 No.736

## 日本医薬品集 DRUGS IN JAPANの見方

例: クリンダマイシン

添付文書  
製品組成  
力注  
適応内注  
用法内注  
注意内注  
作用

①禁忌～⑪規制等  
①禁忌～⑪規制等

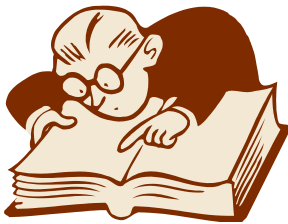
①薬物動態  
②臨床成績  
③薬効薬理

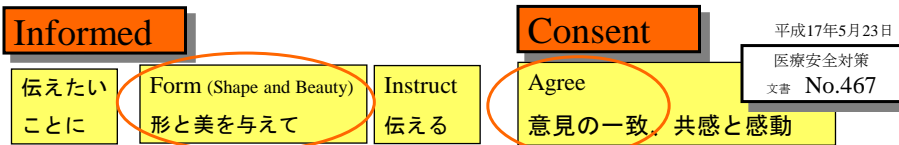
**注意内**

- ①禁忌
- ②慎重投与
- ③重要な基本的注意
- ④相互作用
- ⑤副作用
- ⑥高齢者への投与
- ⑦妊婦、産婦、授乳婦等への投与
- ⑧小児等への投与
- ⑨適用上の注意
- ⑩室温保存
- ⑪規制等

**注**

- ①禁忌
- ②慎重投与
- ③重要な基本的注意
- ④相互作用
- ⑤副作用
- ⑥高齢者への投与
- ⑦妊婦、産婦、授乳婦等への投与
- ⑧小児等への投与
- ⑨適用上の注意
- ⑩室温保存
- ⑪規制等





薬剤に関する裁判: 裁判官は添付文書を判断の基準とします 対策

全国の医療機関で、造影剤に関係した医療事故が発生しています。裁判では添付文書に違反していたかどうか争点になります。

- この患者は「禁忌、原則禁忌」の患者だったのですね。
- 問診を行った記録はありますか。
- 救急処置の準備はしてありましたか。
- 異常が認められたときすぐに投与を中止しましたか。
- 遅発性副作用について患者に説明したという記録はありますか。
- 異常がでたとき速やかに主治医に連絡するよう指示していたという記録はありますか。

- ★ 患者が「禁忌」「原則禁忌」に該当している場合、その危険を上回る造影検査のメリットが必要になります。
- ★ 問診を行った記録が必要です。
- ★ 救急処置の準備が必須です。
- ★ 「遅発性副作用について患者に説明した」という記録が必要です。「異常がでたとき速やかに主治医に連絡するよう指示をしていた」という記録が必要です。
- ★ インフォームド・コンセント（説明をして同意を得た）の記録が必要です。

① CT・MRI造影剤使用に関する説明書  
 ② CT・MRI造影剤使用に関する問診用紙  
 ③ 検査同意書(複写式)

説明義務 → 問診義務 → 患者に同意権選択権

アダラート(カプセル)の舌下投与は禁止されています (H14.10月から用法削除) 平成15年12月11日 医療安全対策 文書 No.188

アダラート(カプセル)内容液

アダラート (カプセル) の舌下投与により過度の血圧低下、反射性頻脈をきたす例があったため、アダラート (カプセル) の舌下投与は平成14年10月に禁止されました (添付文書で明記)。本薬剤はカプセルのまま内服投与してください。

血中濃度  
 アダラート cap10mg  
 0 1 2 3 6 12 24

血中濃度  
 アダラート L錠10mg  
 0 1 2 3 6 12 24

血中濃度  
 アダラート CR錠20mg  
 0 1 2 3 6 12 24

### 子宮卵管造影剤(イソvist)が自主回収されたことを患者に情報提供します

医療安全対策  
文書 No.676

#### 【A: 子宮卵管造影検査】

当院の産婦人科では、子宮卵管造影検査で、厚生労働省認可の「イソvist」という造影剤を使用していました。

#### 【B: 不具合発生と自主回収・供給停止】

イソvistの製造の乾燥過程で乾燥機器に使用していた微量の鉱油(主成分はパラフィン)が原薬に混入していたことが判明したため、メーカーは厚生労働省に届け出て、全ての製品を自主回収するとともに製品の供給が停止されました。メーカーの説明では、「混入物は微量であり、これまでご使用いただきました製品による安全性への影響はないものと考えております。また、現在までに本件に関連した健康被害の報告は受けておりません。」とのことです。

#### 【C: メーカーから当院に連絡】

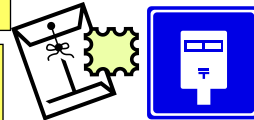
平成19年12月26日、メーカーから当院に連絡(過去5年間にわたって混入していたと考えられる)。平成20年1月17日、メーカーから当院院長・事務局長に説明・謝罪

#### 【D: 当院の方針決定(1月17日)】

- 1) 過去5年間に、当院でイソvistを使用した子宮卵管造影検査を受けた患者のカルテを調査する。
- 2) 医療の透明性を確保し、患者と当院との信頼関係を維持するために、情報提供を行う。

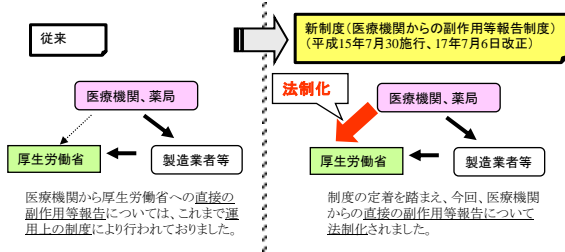
#### 【E: 該当する患者に情報提供の書類を郵送】

- 1) カルテ調査により、過去5年間で該当する患者は83人であった。
- 2) 1月28日、該当患者83人に情報提供の書類を郵送。



### 医薬品・医療機器の副作用等が発生した場合、報告義務があります。平成15年に法制化されました。

医療安全対策  
文書 No.603



#### 改正薬事法 第77条の4の2 (副作用等の報告) 第2項

薬局開設者、診療、診療所若しくは飼育動物診療施設の開設者又は医師、歯科医師、薬剤師、獣医師その他の医薬関係者は、医薬品又は医療機器について、当該品目の副作用その他の事由によるものと疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は当該品目の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、その旨を厚生労働大臣に報告しなければならない。



例えば、こんな時には厚生労働省に報告する義務があります

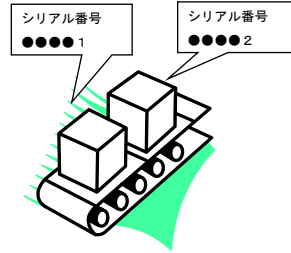
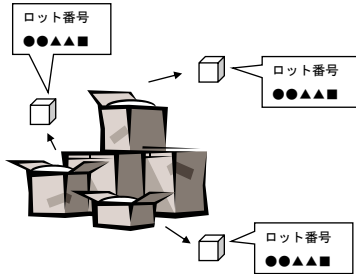
- 重篤な副作用等
  - 死亡したとき、障害が発生したとき
  - 死亡または障害につながるおそれがあるとき
  - 治療のための入院またはその延長が起こったとき
  - 上記に準じて重篤である
  - 後世代における先天性の疾病又は異常の発生
- その他の副作用等
  - 感染症が起こったとき(重篤度に関わらない)
  - 添付文書に記載されていない事象が起こったとき

- 1) 左のような事象が発生したとき、主治医・担当医等はまず医療安全管理室と薬剤部にご連絡ください(医療機器の場合は薬剤部への連絡は不要)。
- 2) 医療安全管理室と薬剤部で検討し、手続きについて説明します。
- 3) ①「医薬品安全性情報報告書」または②「医療機器安全性情報報告書」を作成
- 4) 厚生労働省に報告

# ロット番号とシリアル番号

平成18年1月17日

医療安全対策  
文書 No.535



ロット番号 (lot number)

**ロットの語源は「lot＝くじ」。**同じ部品・材料で、同じ工場で、同じタイミングで作られた一定数の製品につけられた番号のこと。同じロット番号の製品の個数をロットサイズという。同じロット番号なら品質がほぼ同じと考えられる。

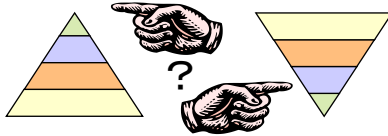
シリアル番号 (serial number)

**シリアルの語源は「一列に整列すること」。**一つ一つの製品に連続的につけられた固有番号。この番号により一つ一つの製品を限定することができる。

# クラス分類の危険性の逆転

平成17年11月30日

医療安全対策  
文書 No.526



医療機器に不具合が生じ業者がその機器を回収する場合、「クラス○」といっても、分類方法によって危険性の重みが逆転してしまいます。病院側は、どちらのクラスなのかを正確に把握する必要があります。

## ● リスクによる医療機器のクラス分類 (医療用具のクラス分類)

(平成10年3月31日厚生省医薬品安全局審査管理課長通知)

医療用具の健康に対する危険性の程度に応じて、例えば、人への接触部位、接触時間、予想される不具合の程度を踏まえ、次のようにクラスI～IVの4つにクラス分類がなされている。

クラス	リスクによる医療機器のクラス分類 (医療用具の分類)	例
I	不具合を生じた場合でも、人体への影響が軽微であるもの	体外診断用機器、銅製小物、歯科技工用用品、X線フィルム、等
II	生命の危険又は重大な機能障害に直結する可能性は低いもの	画像診断機器、電子血圧計、消化器用カテーテル、電子内視鏡、歯科用合金、等
III	不具合が生じた場合、人体への影響が大きいもの	透析器、人工骨、放射線治療器、等
IV	患者への侵襲性が高く、不具合が生じた場合、生命の危険に直結する恐れがあるもの	ペースメーカー、心臓弁、ステント、等



## ● 回収 (リコール) のクラス分類

回収のクラス分類とは、回収される製品によりもたらされる健康への危険性の程度により、以下のとおり個別回収ごとに、I、II又はIIIの数が割り当てられるものです。

クラス	医薬品や医療機器等の回収 (リコール) に関するクラス分類
I	その製品の使用等が、重篤な健康被害又は死亡の原因となり得る状況
II	その製品の使用等が、一次的な若しくは医学的に治療可能な健康被害の原因となる可能性があるか又は重篤な健康被害のおそれるべきと考えられない状況
III	その製品の使用等が、健康被害の原因となるとは考えられない状況



# 医療安全管理とセレクトイン



- 1) リスクマネジメントとパンドラの箱
- 2) リスクマネジメントとセレクトイン
- 3) 具体的な医療安全管理
- 4) まとめ

H21年6月25日(木)  
船橋市立医療センター副院長(医療安全管理室長、地域医療連携室長):唐澤秀治

# 医療安全管理とセレクトイン

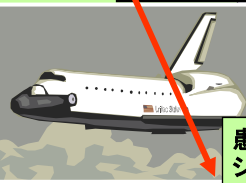
## セレクトイン

- 他人に対して思いやりがある人
- 何事にも寛容で、耐える力を持っている人
- 何事もグループのためになるように考えられる人
- 同僚としても魅力ある人間
- 危機に対してリラックスできる人

● 現在、日本は戦後最悪の社会環境下にある。その中に患者・家族も医療者もともに生活している。

- 将来や未来、どうなるかわからない。今このときを真摯に生きることが大切。
- 何事にも寛容で、他人に対する思いやりが必要。
- 「完璧さを求めるのではなく、少しでも良いシステムに変えていく」という考え方が重要。

● 医療契約は、行為においてベストを尽くす準委任契約。結果まで保証することはできない。



● これらをわきまえないと、患者側も医療者側も存亡危局Crisisに陥る

患者・家族も医療従事者もシャトルの乗組員

- ③ 近づいてはならないDangerがある
- ② 乗り越えなければならぬRisk
- ① 潜在的危険性Hazard

医療には、



## セレクトアウト

- 短気で怒りっぽい人
- 100%を望む完全欲の強い人
- 力があふっていて、それをひけらかす人
- 衝動的な人
- 人を訴えたり攻撃したりする人